

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「夢にむかって、楽しくロータリー」

2008～2009年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 村山公士 会長

●本日の例会 / 2008年9月5日 第1036回例会

ガバナー補佐公式訪問・第3回クラブ協議会
テーマ『例会の活性化』

来賓 千代田グループガバナー補佐
星野 欣也 氏 (東京南 RC)
千代田グループグループ幹事
手貝 哲夫 氏 (東京南 RC)

— ●先週報告 / 2008年8月29日 第1035回例会 —

◎卓話

『高収益企業 航空機リース事業』

代表取締役社長 中山 智夫 氏



会長報告:

来賓紹介: 来日交換学生
ホストファミリー
ホストファミリー
ローテックスアドバイザー

ミッシェル・ユキ・プレゼンさん
森 桃喜・浦子ご夫妻
岡本芳江様
銭亀まりあ様



青少年交換特別委員会: (松永副委員長)

既にご案内の通り、7月末にミッシェルさんが来日し、第一ホストファミリーの岡本様の家に滞在し、聖跡桜丘の日本語学校に通学いたしました。この間他の来日学生と交流したり、山中湖に合宿に行ったりして過ごしました。明日からは第2ホストファミリーの森様のお宅に移ります。また、9月からは青山学院高等部の2年5組に通学し、文化祭や修学旅行を通じて、日本の学生と交流を深めます。皆様是非積極的にのお世話をお願いします。お世話をする場合、ミッシェルさんの予定やホストファミリーのご予定を確認のうえ計画を立ててください。



親睦活動委員会: (平田委員)

先週もお伝えしましたが、来週9月の火曜会では、旅行の際の写真などをお持ちいただけると助かります。



出席報告: (順不同・敬称略)

会員53名 / 出席26名・欠席27名 (出席規定免除者6名)

ゲスト / 中山智夫(卓話)、山村浩行、来日交換学生 ミッシェル・ユキ・プレゼンさん、ホストファミリー 森桃喜・浦子ご夫妻、ホストファミリー 岡本芳江様、ローテックスアドバイザー 銭亀まりあ様

計7名

ビジター / 松木康夫(東京南 RC)、細谷義徳(東京日本橋西 RC)、安東隆司(東京中央 RC)

計3名

●次回予告 / 2008年9月12日 第1037回例会

◎卓話 予定

『普連土学園の奉仕活動』

学校法人普連土学園 財務理事

大津 光男 氏

1905年に創立されたときのロータリークラブの目的は、親睦と事実上の利益の推進(相互扶助)でした。やがて、利己的な組織は持続性がないという批判が出て、地域社会への貢献に取り組むようになり、奉仕への関心が深まってきました。しかし今度は奉仕の在り方について論争になりました。ロータリーは奉仕の心を形成する場だとする理論派と奉仕の実践を重視する実践派の激しい争いがありました。



そうした背景をうけて、ロータリーの設立から18年経った1923年にセントルイスで開かれた第14回国際大会で、決議34として「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針」が採択されました。これが歴史的な「決議23-34」です。これによって、長く続いて来た論争は終わりました。

この決議は、われわれが良く知っている「ロータリーは一つの人生哲学である。この哲学は『超我の奉仕』の哲学であり、『最も良く奉仕する者、最も多く報いられる』という実践理論の原則に基づくものである」で始まり、ロータリークラブは、各人が個人としてこの理論をそれぞれの職業及び日常生活において実践に移すことをうたっています。この決議は1926年にタイトルが「社会奉仕に関するロータリーの方針」と変更され、その後もいろいろ修正されましたが、1964年のトロント大会で、次のような文言が付加され、より具体的な指針となり今日にいたっています。

「いずれのロータリーも毎年なにか1つ主だった奉仕活動をする。それはなるべく毎年異なっていて、その年度内に完了できるようなものが良い。それは地域社会が本当に必要なものであって、クラブ全員の一致した協力を必要とするものが望ましい」

決議23-34は、修正を加えながら社会奉仕の行動理念として、ロータリーの手続要覧の社会奉仕の章にずっと記載されてきましたが、1984年に異変がおきました。

社会奉仕における団体奉仕の枠を拡大しようとする考え方、「決議23-34」を撤廃ないし改正したいという立場に配慮して、1984年発行の手続要覧からこれを削除してしまったのです。

しかしその考え方は1986年と1989年の規定審議会で否決され、1998年の手続要覧からは「社会奉仕に関する1923年の声明」として再び社会奉仕の章に掲載されています。

これとは別に、1992年の規定審議会で、「社会奉仕について個人奉仕と共に団体奉仕を奨励する。国際ロータリーは奉仕プログラムやプロジェクトを適宜提案する責務を負う」という団体奉仕と国際ロータリーの役割を強調した声明を採択しました。この決議も手続要覧の社会奉仕の章に1923年の声明と並んで掲載されています。

奉仕活動については、国際ロータリーが主導して国際的な奉仕活動をして、ロータリーの存在感を示すという団体で行う奉仕活動を重視する考え方が有力になってきています。日本や韓国は個人奉仕という考え方を重視して、団体奉仕の考え方には批判的です。しかし個人重視の考え方は劣勢になりつつあります。

次の規定審議会は2010年に開催されますが、団体奉仕を重視すれば「決議23-34」は、目障りであって、その歴史的役割は終わった、削除するということになります。ロータリークラブは国際奉仕団体になってしまうのかという懸念、そうなって欲しくないという思いをもって、2010年の規定審議会を注目しなければいけないと思います。2010年の規定審議会に向けて日本からの積極的な発言が期待されています。

- 2日(火) 火曜会
ANA インターコンチネンタルホテル東京
36F「マンハッタンラウンジ」 18:30～20:30
- 5日(金) 第1036回例会
ガバナー補佐公式訪問・第3回クラブ協議会
テーマ『例会の活性化』
ANA インターコンチネンタルホテル東京
B1 プリズム 13:10～14:30
- 6日(土) 2007-08年派遣交換学生帰国報告会・
2009-10派遣候補生合格証授与式並びに
2008年7.8月来日交換学生歓迎会
国立オリンピック記念青少年総合センター内
14:00～19:30
- 12日(金) 第1037回例会
卓話予定
「普連土学園の奉仕活動」
学校法人普連土学園 財務理事 大津光男氏
- 18日(木) 2007-08年度 決算確定地区委員会
第2750地区ガバナー事務所 会議室
15:00～17:00
- 19日(金) 新藤信之ガバナー公式訪問
ガバナー・会長・幹事懇談会
ANA インターコンチネンタルホテル東京
1F かすみ 10:00～11:00
第1038回例会/東京赤坂・麻布RC合同例会
第2750地区ガバナー 新藤信之氏
(東京立川こぶしRC)
- 26日(金) 第1039回例会
ブッフエスタイル例会 37F アリエス
- 27日(土) 2008-09年度 第1回クラブ会長会
グランドプリンスホテル新高輪
14:00～16:00



8月29日

10件 24,000円／本年度累計243,000円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

村山公士／ミッシェル、ようこそ当クラブへ。1年間よろしくお願ひします。岡本さん、森さん、お世話になります。

松永秀和／ミッシェルさん、岡本様、森様、銭亀さん、いらっしゃいませ。中村悟／中山社長、今日の卓話楽しみにしています。いつもの元気でよろしくお願ひします！

岩上義明／今週は良い事がありました。本日より西澤(民)さん、尾上さんと韓国へ行って参ります。尾上寛／今晩から日韓交流委員会で韓国に行ってきます。夜は何もないそうです。

小原健／オリンピックが遠い昔のように思えます。四分一勝／おかげさまでガン細胞がPET-CT検査により転移も見受けられず消えたことを確認しました。しばらくは体力づくりに専念します。

入沢頼二／西澤さんお疲れ様です。尾関武男／西澤正雄さんニコニコご苦労様です。

西澤正雄／ミッシェルさん、みんなで心より歓迎致します。久しぶりのニコニコ担当です。多くのご協力有難うございました。